

ダイワ成長国 セレクト債券ファンド (毎月決算型)^{ナイン} (愛称：セレクト 9)

運用報告書(全体版)

第103期 (決算日 2018年 8 月15日)
第104期 (決算日 2018年 9 月18日)
第105期 (決算日 2018年10月15日)
第106期 (決算日 2018年11月15日)
第107期 (決算日 2018年12月17日)
第108期 (決算日 2019年 1 月15日)

(作成対象期間 2018年 7 月18日～2019年 1 月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配をすることがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭ グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
79期末(2016年8月15日)	4,955	50	△ 2.7	12,766	△ 2.4	95.9	36,910
80期末(2016年9月15日)	4,855	50	△ 1.0	12,605	△ 1.3	94.8	35,153
81期末(2016年10月17日)	4,919	50	2.3	12,919	2.5	95.0	34,985
82期末(2016年11月15日)	4,783	50	△ 1.7	12,407	△ 4.0	94.7	33,384
83期末(2016年12月15日)	5,193	50	9.6	13,870	11.8	94.5	35,477
84期末(2017年1月16日)	5,039	50	△ 2.0	13,534	△ 2.4	94.2	33,839
85期末(2017年2月15日)	5,183	50	3.8	13,943	3.0	95.8	34,165
86期末(2017年3月15日)	5,121	50	△ 0.2	13,973	0.2	96.0	33,344
87期末(2017年4月17日)	4,945	50	△ 2.5	13,635	△ 2.4	95.8	31,965
88期末(2017年5月15日)	5,170	30	5.2	14,466	6.1	95.1	33,086
89期末(2017年6月15日)	5,070	30	△ 1.4	14,420	△ 0.3	95.8	31,037
90期末(2017年7月18日)	5,150	30	2.2	14,792	2.6	94.7	30,779
91期末(2017年8月15日)	5,025	30	△ 1.8	14,620	△ 1.2	95.0	29,765
92期末(2017年9月15日)	5,134	30	2.8	14,994	2.6	95.6	30,032
93期末(2017年10月16日)	5,087	30	△ 0.3	15,041	0.3	94.1	29,354
94期末(2017年11月15日)	4,942	30	△ 2.3	14,711	△ 2.2	94.7	28,184
95期末(2017年12月15日)	4,965	30	1.1	14,875	1.1	95.5	27,963
96期末(2018年1月15日)	5,085	30	3.0	15,391	3.5	96.5	28,172
97期末(2018年2月15日)	4,919	30	△ 2.7	14,963	△ 2.8	94.7	26,860
98期末(2018年3月15日)	4,840	30	△ 1.0	14,915	△ 0.3	94.8	26,275
99期末(2018年4月16日)	4,813	30	0.1	15,108	1.3	95.7	25,993
100期末(2018年5月15日)	4,697	30	△ 1.8	14,702	△ 2.7	86.4	25,125
101期末(2018年6月15日)	4,516	30	△ 3.2	14,166	△ 3.6	94.0	23,855
102期末(2018年7月17日)	4,596	30	2.4	14,418	1.8	95.4	23,923
103期末(2018年8月15日)	4,279	30	△ 6.2	13,663	△ 5.2	95.6	22,048
104期末(2018年9月18日)	4,147	30	△ 2.4	13,560	△ 0.8	93.9	21,130
105期末(2018年10月15日)	4,240	30	3.0	13,796	1.7	94.7	21,478
106期末(2018年11月15日)	4,371	30	3.8	14,031	1.7	94.8	21,854
107期末(2018年12月17日)	4,368	30	0.6	14,138	0.8	94.4	21,521
108期末(2019年1月15日)	4,298	30	△ 0.9	14,129	△ 0.1	95.1	21,134

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、ＪＰモルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＪＰモルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

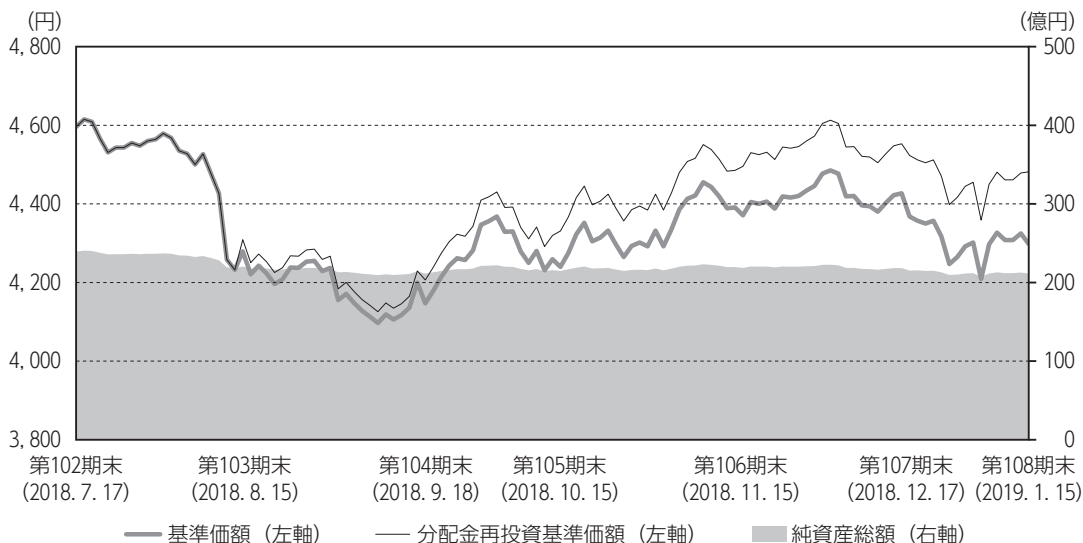
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第103期首：4,596円

第108期末：4,298円（既払分配金180円）

騰落率：△2.5%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、投資対象通貨が対円でおおむね下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ グローバル　ダイバーシファイド （円換算）		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
第103期		円	%		%	%
	（期首）2018年 7 月17日	4, 596	—	14, 418	—	95. 4
	7 月末	4, 564	△ 0. 7	14, 363	△ 0. 4	95. 6
第104期	（期末）2018年 8 月15日	4, 309	△ 6. 2	13, 663	△ 5. 2	95. 6
	（期首）2018年 8 月15日	4, 279	—	13, 663	—	95. 6
	8 月末	4, 155	△ 2. 9	13, 438	△ 1. 6	96. 2
第105期	（期末）2018年 9 月18日	4, 177	△ 2. 4	13, 560	△ 0. 8	93. 9
	（期首）2018年 9 月18日	4, 147	—	13, 560	—	93. 9
	9 月末	4, 347	4. 8	14, 132	4. 2	95. 3
第106期	（期末）2018年10月15日	4, 270	3. 0	13, 796	1. 7	94. 7
	（期首）2018年10月15日	4, 240	—	13, 796	—	94. 7
	10月末	4, 332	2. 2	13, 891	0. 7	94. 9
第107期	（期末）2018年11月15日	4, 401	3. 8	14, 031	1. 7	94. 8
	（期首）2018年11月15日	4, 371	—	14, 031	—	94. 8
	11月末	4, 477	2. 4	14, 311	2. 0	95. 2
第108期	（期末）2018年12月17日	4, 398	0. 6	14, 138	0. 8	94. 4
	（期首）2018年12月17日	4, 368	—	14, 138	—	94. 4
	12月末	4, 302	△ 1. 5	14, 007	△ 0. 9	94. 1
	（期末）2019年 1 月15日	4, 328	△ 0. 9	14, 129	△ 0. 1	95. 1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 7. 18 ～ 2019. 1. 15）

■新興国債券市況

新興国の債券市場は、個別国の材料で国によってまちまちな展開となりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、対米関係の悪化が懸念され金利は一時大幅に上昇したものの、その後は中央銀行が政策金利を引き上げたことで市場の信認が回復し、金利は低下しました。南アフリカでは、インフレ率が市場予想を下回る伸びとなり、金利は低下しました。ロシアでは、米国による追加制裁が懸念され、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシアでは、インドネシア銀行がインフレや為替の安定化を目的に政策金利を引き上げたことで、金利は上昇しました。マレーシアでは、世界的な株価の下落を受けた市場のリスク回避姿勢の強まりから、金利は上昇しました。インドでは、インフレ率の低下が見られたことや、原油価格の下落によって経常赤字の縮小期待が高まったことから、金利は低下しました。フィリピンでは、インフレ懸念が高まったことや財政収支の悪化などを受けて、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、インフレ率が市場予想を下回る伸びとなり、金利は低下しました。メキシコでは、オブラドール新大統領の政策運営に対する不透明感が高まったことで、金利は上昇しました。コロンビアでは、インフレの動向などに左右されつつ、金利はおおむね横ばいとなりました。

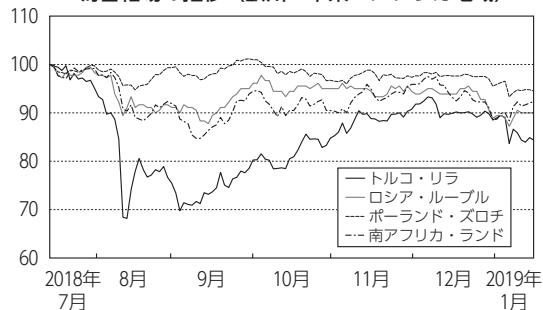
■為替相場

新興国為替市場は、対米関係の悪化を背景としたトルコ・リラの急落により新興国通貨への懸念が高まったことや、世界的な株価の下落から市場のリスク回避姿勢が強まったことで、多くの通貨が対円で下落しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、対米関係の悪化を背景に、対円で下落しました。南アフリカ・ランドは、市場のリスク回避姿勢の強まりから、対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、米国による

為替相場の推移（欧州・中東・アフリカ地域）



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

追加制裁や原油価格の下落などを受けて、対円で下落しました。

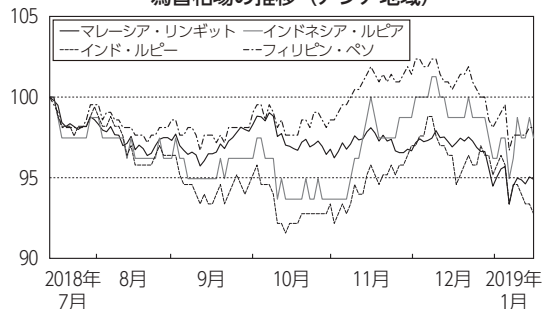
・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギット、フィリピン・ペソは、トルコ・リラの急落により、新興国通貨への懸念が高まったことや、市場のリスク回避姿勢が強まったことなどを受けて、対円で下落しました。

・中南米地域

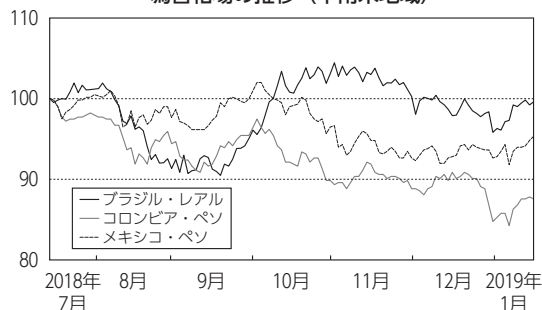
ブラジル・レアルは、ボルソナロ新大統領による年金改革への期待が高まったことから、対円で一時上昇しました。メキシコ・ペソは、オブラドール新大統領の政策運営に対する不透明感が高まったことで、対円で下落しました。コロンビア・ペソは、原油価格の下落や中央銀行の米ドル買い介入の懸念などにより、対円で下落しました。

為替相場の推移（アジア地域）



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

為替相場の推移（中南米地域）



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

（2018. 7. 18 ～ 2019. 1. 15）

■当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

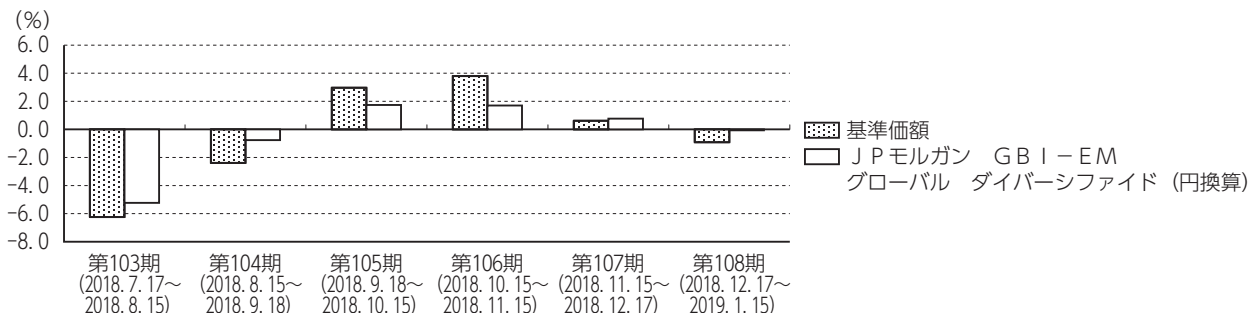
■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、アジア地域ではインドネシア・ルピア、マレーシア・リングgit、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・リアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・金利水準、経済ファンダメンタルズの観点から、2018年8月にマレーシア・リングgitを除外し、フィリピン・ペソへの投資を行いました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2018年7月18日 ～2018年8月15日	2018年8月16日 ～2018年9月18日	2018年9月19日 ～2018年10月15日	2018年10月16日 ～2018年11月15日	2018年11月16日 ～2018年12月17日	2018年12月18日 ～2019年1月15日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.70	0.72	0.70	0.68	0.68	0.69
当期の収益 (円)	20	23	23	27	24	20
当期の収益以外 (円)	9	6	6	2	5	9
翌期繰越分配対象額 (円)	160	153	146	144	138	129

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 20.19円	✓ 23.04円	✓ 23.04円	✓ 27.81円	✓ 24.42円	✓ 20.52円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 170.09	✓ 160.34	✓ 153.46	✓ 146.57	✓ 144.45	✓ 138.95
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	190.28	183.38	176.51	174.39	168.87	159.48
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	160.28	153.38	146.51	144.39	138.87	129.48

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

項 目	第103期～第108期 (2018. 7. 18～2019. 1. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	31円	0.720%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,339円です。
(投 信 会 社)	(14)	(0.322)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(16)	(0.377)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.052	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.047)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	33	0.772	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年7月18日から2019年1月15日まで)

決 算 期	第 103 期 ～ 第 108 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	98,420	124,967	1,910,263	2,428,691

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第102期末	第 108 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券マザーファンド	18,038,390	16,226,546	21,034,472

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年8月15日)、(2018年9月18日)、(2018年10月15日)、(2018年11月15日)、(2018年12月17日)、(2019年1月15日)現在

項 目	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末	第108期末
(A) 資産	22,243,912,880円	21,340,004,306円	21,687,430,770円	22,066,247,905円	21,738,726,414円	21,315,900,373円
コール・ローン等	296,148,381	280,530,856	284,968,208	289,729,309	282,945,768	274,573,789
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド (評価額)	21,938,761,727	21,032,060,926	21,375,294,667	21,747,208,193	21,418,154,454	21,034,472,550
未収入金	9,002,772	27,412,524	27,167,895	29,310,403	37,626,192	6,854,034
(B) 負債	195,323,485	209,127,858	208,714,843	211,420,109	217,235,540	181,319,238
未払収益分配金	154,592,700	152,846,776	151,963,324	150,005,882	147,823,466	147,526,680
未払解約金	13,660,011	27,020,831	33,053,993	33,964,567	40,796,234	8,529,653
未払信託報酬	26,919,780	28,947,444	23,254,327	26,855,469	27,866,219	24,376,123
その他未払費用	150,994	312,807	443,199	594,191	749,621	886,782
(C) 純資産総額 (A－B)	22,048,589,395	21,130,876,448	21,478,715,927	21,854,827,796	21,521,490,874	21,134,581,135
元本	51,530,900,313	50,948,925,551	50,654,441,573	50,001,960,722	49,274,488,829	49,175,560,135
次期繰越損益金	△29,482,310,918	△29,818,049,103	△29,175,725,646	△28,147,132,926	△27,752,997,955	△28,040,979,000
(D) 受益権総口数	51,530,900,313口	50,948,925,551口	50,654,441,573口	50,001,960,722口	49,274,488,829口	49,175,560,135口
1万口当り基準価額 (C／D)	4,279円	4,147円	4,240円	4,371円	4,368円	4,298円

* 第102期末における元本額は52,053,119,287円、当作成期間（第103期～第108期）中における追加設定元本額は1,534,784,873円、同解約元本額は4,412,344,025円です。

* 第108期末の計算口数当りの純資産額は4,298円です。

* 第108期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は28,040,979,000円です。

■投資信託財産の構成

2019年1月15日現在

項 目	第 108 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド	21,034,472	98.7
コール・ローン等、その他	281,427	1.3
投資信託財産総額	21,315,900	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.40円、1トルコ・リラ＝19.87円、1メキシコ・ペソ＝5.70円、1フィリピン・ペソ＝2.08円、100コロンビア・ペソ＝3.45円、1インド・ルピー＝1.54円、100インドネシア・ルピア＝0.77円、1ブラジル・レアル＝29.31円、1ロシア・ルーブル＝1.62円、1南アフリカ・ランド＝7.86円で

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第108期末における外貨建純資産（23,602,403千円）の投資信託財産総額（23,851,699千円）に対する比率は、99.0%です。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

■損益の状況

第103期	自 2018年 7月18日 至 2018年 8月15日	第105期	自 2018年 9月19日 至 2018年10月15日	第107期	自 2018年11月16日 至 2018年12月17日	
第104期	自 2018年 8月16日 至 2018年 9月18日	第106期	自 2018年10月16日 至 2018年11月15日	第108期	自 2018年12月18日 至 2019年 1月15日	
項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
(A) 配当等収益	△ 7,619円	△ 9,595円	△ 7,420円	△ 8,134円	△ 9,612円	△ 6,967円
受取利息	44	79	58	64	92	23
支払利息	△ 7,663	△ 9,674	△ 7,478	△ 8,198	△ 9,704	△ 6,990
(B) 有価証券売買損益	△ 1,452,270,803	△ 485,608,423	641,788,568	828,593,478	160,017,950	△ 170,829,948
売買益	4,419,443	7,185,165	649,112,466	836,300,706	164,963,421	2,290,378
売買損	△ 1,456,690,246	△ 492,793,588	△ 7,323,898	△ 7,707,228	△ 4,945,471	△ 173,120,326
(C) 信託報酬等	△ 27,072,653	△ 29,109,696	△ 23,384,911	△ 27,006,939	△ 28,023,002	△ 24,515,131
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,479,351,075	△ 514,727,714	618,396,237	801,578,405	131,985,336	△ 195,352,046
(E) 前期繰越損益金	△ 11,802,068,287	△ 13,182,000,320	△ 13,633,402,942	△ 12,913,486,255	△ 12,024,969,816	△ 11,895,755,090
(F) 追加信託差損益金	△ 16,046,298,856	△ 15,968,474,293	△ 16,008,755,617	△ 15,885,219,194	△ 15,712,190,009	△ 15,802,345,184
(配当等相当額)	(876,509,640)	(816,919,189)	(777,382,716)	(732,893,810)	(711,776,777)	(683,330,213)
(売買損益相当額)	(△ 16,922,808,496)	(△ 16,785,393,482)	(△ 16,786,138,333)	(△ 16,618,113,004)	(△ 16,423,966,786)	(△ 16,485,675,397)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 29,327,718,218	△ 29,665,202,327	△ 29,023,762,322	△ 27,997,127,044	△ 27,605,174,489	△ 27,893,452,320
(H) 収益分配金	△ 154,592,700	△ 152,846,776	△ 151,963,324	△ 150,005,882	△ 147,823,466	△ 147,526,680
次期繰越損益金 (G + H)	△ 29,482,310,918	△ 29,818,049,103	△ 29,175,725,646	△ 28,147,132,926	△ 27,752,997,955	△ 28,040,979,000
追加信託差損益金	△ 16,096,845,969	△ 16,003,906,142	△ 16,043,965,761	△ 15,896,122,138	△ 15,739,676,540	△ 15,848,944,312
(配当等相当額)	(825,962,527)	(781,487,340)	(742,172,572)	(721,990,866)	(684,290,246)	(636,731,085)
(売買損益相当額)	(△ 16,922,808,496)	(△ 16,785,393,482)	(△ 16,786,138,333)	(△ 16,618,113,004)	(△ 16,423,966,786)	(△ 16,485,675,397)
繰越損益金	△ 13,385,464,949	△ 13,814,142,961	△ 13,131,759,885	△ 12,251,010,788	△ 12,013,321,415	△ 12,192,034,688

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
(a) 経費控除後の配当等収益	104,045,587円	117,414,927円	116,753,180円	139,102,938円	120,336,935円	100,927,552円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	876,509,640	816,919,189	777,382,716	732,893,810	711,776,777	683,330,213
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	980,555,227	934,334,116	894,135,896	871,996,748	832,113,712	784,257,765
(f) 分配金	154,592,700	152,846,776	151,963,324	150,005,882	147,823,466	147,526,680
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	825,962,527	781,487,340	742,172,572	721,990,866	684,290,246	636,731,085
(h) 受益権総口数	51,530,900,313口	50,948,925,551口	50,654,441,573口	50,001,960,722口	49,274,488,829口	49,175,560,135口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第22期 (決算日 2019年1月15日)

(作成対象期間 2018年7月18日～2019年1月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

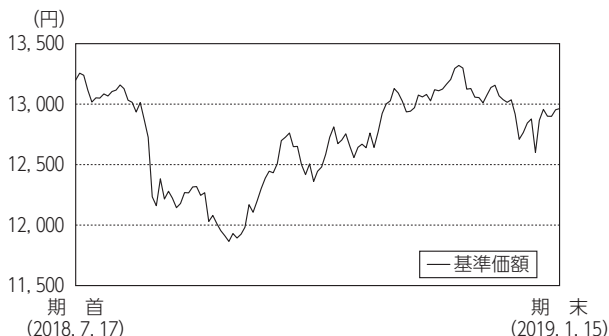
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロ ー バ ル デ ィ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首) 2018年 7 月 17 日	13,200	—	14,736	—	95.9
7 月 末	13,116	△ 0.6	14,680	△ 0.4	96.1
8 月 末	12,030	△ 8.9	13,735	△ 6.8	96.7
9 月 末	12,698	△ 3.8	14,443	△ 2.0	95.7
10 月 末	12,761	△ 3.3	14,198	△ 3.7	95.4
11 月 末	13,295	0.7	14,627	△ 0.7	95.6
12 月 末	12,877	△ 2.4	14,316	△ 2.8	94.6
(期末) 2019年 1 月 15 日	12,963	△ 1.8	14,440	△ 2.0	95.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロ ー バ ル デ ィ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算) は、J P モ ル ガ ン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス - エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ グ ロ ー バ ル デ ィ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モ ル ガ ン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス - エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ グ ロ ー バ ル デ ィ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,200円 期末：12,963円 騰落率：△1.8%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、投資対象通貨が対円でおおむね下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国の債券市場は、個別国の材料で国によってまちまちな展開となりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、対米関係の悪化が懸念され金利は一時大幅に上昇したものの、その後は中央銀行が政策金利を引き上げたことで市場の信認が回復し、金利は低下しました。南アフリカでは、インフレ率が市場予想を下回る伸びとなり、金利は低下しました。ロシアでは、米国による追加制裁が懸念され、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシアでは、インドネシア銀行がインフレや為替の安定化を目的に政策金利を引き上げたことで、金利は上昇しました。マレーシアでは、世界的な株価の下落を受けた市場のリスク回避姿勢の強まりから、金利は上昇しました。インドでは、インフレ率の低下が見られたことや、原油価格の下落によって経常赤字の縮小期待が高まったことから、金利は低下しました。フィリピンでは、インフレ懸念が高まったことや財政収支の悪化などを受けて、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、インフレ率が市場予想を下回る伸びとなり、金利は低下しました。メキシコでは、オブラドール新大統領の政策運営に対する不透明感が高まったことで、金利は上昇しました。コロンビアでは、インフレの動向などに左右されつつ、金利はおおむね横ばいとなりました。

○為替相場

新興国為替市場は、対米関係の悪化を背景としたトルコ・リラの急落により新興国通貨への懸念が高まったことや、世界的な株価の下落から市場のリスク回避姿勢が強まったことで、多くの通貨が対円で下落しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、対米関係の悪化を背景に、対円で下落しました。南アフリカ・ランドは、市場のリスク回避姿勢の強まりから、対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、米国による追加制裁や原油価格の下落などを受けて、対円で下落しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギット、フィリピン・ペソは、トルコ・リラの急落により、新興国通貨への懸念が高まったことや、市場のリスク回避姿勢が強まったことなどを受けて、対円で下落しました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、ボルソナロ新大統領による年金改革への期待が高まったことから、対円で一時上昇しました。メキシコ・ペソは、オブラドール新大統領の政策運営に対する不透明感が高まったことで、対円で下落しました。コロンビア・ペソは、原油価格の下落や中央銀行の米ドル買い介入の懸念などにより、対円で下落しました。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

◆ポートフォリオについて

- 通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- 欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、アジア地域ではインドネシア・ルピア、マレーシア・リンギット、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- 金利水準、経済ファンダメンタルズの観点から、2018年8月にマレーシア・リンギットを除外し、フィリピン・ペソへの投資を行いました。
- 債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	6
（保管費用）	(6)
（その他）	(0)
合 計	6

（注1）費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

（注2）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

（2018年7月18日から2019年1月15日まで）

		買付額	売付額
外 国	トルコ	国債証券 千トルコ・リラ 28,380	千トルコ・リラ 23,432 (—)
		特殊債券	26,983 (11,533 16,000)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 32,413 (—)
		特殊債券	23,500 (11,980 40,950)
	フィリピン	国債証券	千フィリピン・ペソ 125,783 (—)
		特殊債券	1,395,618 (246,180 —)
	コロンビア	国債証券	千コロンビア・ペソ 33,094,658 (31,068,770 —)
	インド	国債証券	千インド・ルピー 74,095 (104,550 —)
		特殊債券	— (109,696 —)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア 199,406,949 (170,117,175 67,000,000)
国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル 13,007 (15,944 14,000)
	ロシア	国債証券	千ロシア・ルーブル 98,738 (108,882 —)
	マレーシア	国債証券	千マレーシア・リンギット — (105,544 —)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 14,909 (74,139 —)
		特殊債券	122,643 (75,003 25,000)

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年7月18日から2019年1月15日まで)

当		期	
買		売	
付		付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.5% 2020/8/14	1,858,472	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 10% 2018/11/16	1,186,171
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.5% 2021/8/14	1,030,456	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 4.378% 2019/11/29	1,066,425
Colombian TES (コロンビア) 7% 2019/9/11	820,416	Colombian TES (コロンビア) 5% 2018/11/21	969,522
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 7.2% 2019/7/9	770,878	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.659% 2020/10/15	813,193
Turkey Government Bond (トルコ) 11% 2022/3/2	442,878	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.58% 2018/9/28	702,786
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 7.5% 2019/1/30	432,637	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 9% 2018/12/21	574,528
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 8.3% 2020/10/2	431,436	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2018/12/21	526,946
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2019/10/1	398,291	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.5% 2020/8/14	514,017
Colombian TES (コロンビア) 11% 2020/7/24	362,312	Turkey Government Bond (トルコ) 10.4% 2024/3/20	290,832
PHILIPPINE GOVERNMENT (フィリピン) 6.25% 2028/3/22	261,629	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.441% 2021/2/15	269,416

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期		当 期				末		
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
トルコ	千トルコ・リラ 139,600	千トルコ・リラ 121,999	千円 2,424,129	% 10.2	% —	% 1.4	% 4.3	% 4.5
メキシコ	千メキシコ・ペソ 487,000	千メキシコ・ペソ 461,873	2,632,678	11.1	—	0.8	5.6	4.7
フィリピン	千フィリピン・ペソ 1,280,000	千フィリピン・ペソ 1,265,767	2,632,795	11.1	—	1.1	4.3	5.6
コロンビア	千コロンビア・ペソ 69,800,000	千コロンビア・ペソ 73,690,684	2,542,328	10.7	—	2.9	—	7.8
インド	千インド・ルピー 1,580,000	千インド・ルピー 1,622,097	2,498,029	10.5	—	1.6	3.4	5.5
インドネシア	千インドネシア・ルピア 331,000,000	千インドネシア・ルピア 326,593,170	2,514,767	10.6	—	1.6	1.7	7.3
ブラジル	千ブラジル・レアル 84,000	千ブラジル・レアル 86,727	2,541,995	10.7	—	—	3.2	7.4
ロシア	千ロシア・ルーブル 1,602,000	千ロシア・ルーブル 1,598,346	2,589,321	10.9	—	1.9	1.4	7.6
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 298,500	千南アフリカ・ランド 303,772	2,387,654	10.0	—	2.9	—	7.1
合計	—	—	22,763,701	95.6	—	14.2	23.8	57.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			未 評 価 額			償還年月日
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
トルコ		Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	千トルコ・リラ 3,000	千トルコ・リラ 2,249	千円 44,700	2023/09/27
		Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	15,000	14,647	291,051	2019/03/27
		Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	1,000	785	15,605	2024/03/20
		Turkey Government Bond	国債証券	8.5000	10,000	9,509	188,943	2019/07/10
		Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	21,000	16,154	320,980	2026/02/11
		Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	58,000	49,226	978,127	2022/03/02
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	—	15,000	12,259	243,596	2020/02/24
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	0.5000	600	557	11,070	2019/05/15
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	20.0000	4,000	3,904	77,584	2019/10/16
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	27.5000	8,000	8,616	171,214	2020/09/18
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	27.5000	4,000	4,089	81,254	2019/10/02
通貨小計	銘柄数 金 額	11銘柄			139,600	121,999	2,424,129	
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 35,000	千メキシコ・ペソ 31,638	180,342	2047/11/07
		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	80,000	79,609	453,774	2020/06/11
		Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	210,000	196,350	1,119,195	2021/11/24
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.2500	40,000	39,124	223,006	2019/10/17
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.9600	17,000	15,905	90,659	2020/06/18
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	40,000	37,333	212,799	2021/01/19
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.0000	65,000	61,912	352,901	2020/02/25
通貨小計	銘柄数 金 額	7銘柄			487,000	461,873	2,632,678	
フィリピン		PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.2500	千フィリピン・ペソ 130,000	千フィリピン・ペソ 129,181	268,696	2028/03/22
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.5000	650,000	643,981	1,339,480	2020/08/14
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.5000	500,000	492,605	1,024,618	2021/08/14
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄			1,280,000	1,265,767	2,632,795	
コロンビア		Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	千コロンビア・ペソ 4,000,000	千コロンビア・ペソ 4,908,600	169,346	2027/06/28
		Colombian TES	国債証券	7.0000	37,000,000	37,570,540	1,296,183	2019/09/11
		Colombian TES	国債証券	11.0000	14,800,000	16,128,004	556,416	2020/07/24
		Colombian TES	国債証券	10.0000	2,000,000	2,357,180	81,322	2024/07/24
		Colombian TES	国債証券	7.5000	12,000,000	12,726,360	439,059	2026/08/26
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄			69,800,000	73,690,684	2,542,328	
インド		India Government Bond	国債証券	8.7900	千インド・ルピー 350,000	千インド・ルピー 366,065	563,740	2021/11/08
		India Government Bond	国債証券	9.2300	100,000	117,213	180,508	2043/12/23
		India Government Bond	国債証券	8.8300	150,000	158,625	244,282	2023/11/25
		India Government Bond	国債証券	8.1700	120,000	126,990	195,564	2044/12/01
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.7500	150,000	147,990	227,904	2019/10/28
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	7.8000	60,000	60,022	92,435	2019/06/03
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	6.4500	300,000	295,677	455,342	2020/08/10
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.6000	250,000	249,712	384,557	2019/03/04

区 分		当 期			未 評 価 額			償還年月日
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	% 6.4000	千インド・ルピー 100,000	千インド・ルピー 99,802	千円 153,695	2019/03/04
通貨小計	銘柄数 金 額	9銘柄			1,580,000	1,622,097	2,498,029	
インドネシア		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	千インドネシア・ルピア 20,000,000	千インドネシア・ルピア 19,685,600	151,579	2036/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	30,000,000	30,121,800	231,937	2044/02/15
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.9500	10,000,000	9,951,500	76,626	2019/03/01
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	7.2000	100,000,000	99,755,000	768,113	2019/07/09
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2000	55,000,000	51,128,550	393,689	2022/03/01
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	9.2500	9,000,000	9,238,950	71,139	2020/12/02
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	7.3750	40,000,000	39,873,600	307,026	2019/04/15
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	8.3000	55,000,000	55,316,250	425,935	2020/10/02
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.8000	12,000,000	11,521,920	88,718	2020/09/28
通貨小計	銘柄数 金 額	9銘柄			331,000,000	326,593,170	2,514,767	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	千ブラジル・レアル 45,000	千ブラジル・レアル 47,024	1,378,276	2021/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	25,000	26,319	771,417	2023/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	14,000	13,384	392,301	2019/10/01
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄			84,000	86,727	2,541,995	
ロシア		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	8.1500	千ロシア・ルーブル 282,000	千ロシア・ルーブル 281,605	456,200	2027/02/03
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	6.7000	1,120,000	1,118,073	1,811,279	2019/05/15
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.5000	200,000	198,668	321,842	2021/08/18
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄			1,602,000	1,598,346	2,589,321	
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.2500	千南アフリカ・ランド 34,000	千南アフリカ・ランド 34,370	270,152	2020/01/15
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	80,000	87,528	687,970	2026/12/21
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	0.5000	18,000	16,040	126,079	2020/09/02
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	0.5000	4,000	3,701	29,092	2020/02/20
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	7.0700	3,500	3,468	27,259	2020/06/11
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	7.5000	115,000	114,978	903,728	2019/01/30
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.0000	30,000	29,772	234,007	2019/10/21
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	7.1500	10,000	9,994	78,552	2019/02/19
		ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	6.7000	4,000	3,919	30,810	2020/05/27
通貨小計	銘柄数 金 額	9銘柄			298,500	303,772	2,387,654	
合 計	銘柄数 金 額	59銘柄					22,763,701	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2019年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	22,763,701	95.4
コール・ローン等、その他	1,087,998	4.6
投資信託財産総額	23,851,699	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.40円、1トルコ・リラ＝19.87円、1メキシコ・ペソ＝5.70円、1フィリピン・ペソ＝2.08円、100コロンビア・ペソ＝3.45円、1インド・ルピー＝1.54円、100インドネシア・ルピア＝0.77円、1ブラジル・レアル＝29.31円、1ロシア・ルーブル＝1.62円、1南アフリカ・ランド＝7.86円です。
- (注3) 当期末における外貨建純資産（23,602,403千円）の投資信託財産総額（23,851,699千円）に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年1月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	24,085,204,138円
コール・ローン等	522,191,576
公社債（評価額）	22,763,701,198
未収入金	234,740,299
未収利息	465,801,619
前払費用	98,769,446
(B) 負債	269,506,581
未払金	262,647,386
未払解約金	6,854,034
その他未払費用	5,161
(C) 純資産総額（A－B）	23,815,697,557
元本	18,371,841,643
次期繰越損益金	5,443,855,914
(D) 受益権総口数	18,371,841,643口
1万口当り基準価額（C／D）	12,963円

- * 期首における元本額は20,378,033,444円、当作成期間中における追加設定元本額は125,886,052円、同解約元本額は2,132,077,853円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）16,226,546,749円、ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型）374,533,854円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）1,767,306,978円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（年1回決算型）3,454,062円です。
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は12,963円です。

■損益の状況

当期 自 2018年7月18日 至 2019年1月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	917,932,613円
受取利息	918,030,888
支払利息	△ 98,275
(B) 有価証券売買損益	△ 1,436,805,433
売買益	475,767,744
売買損	△ 1,912,573,177
(C) その他費用	△ 12,066,429
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 530,939,249
(E) 前期繰越損益金	6,519,988,609
(F) 解約差損益金	△ 579,152,894
(G) 追加信託差損益金	33,959,448
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	5,443,855,914
次期繰越損益金（H）	5,443,855,914

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。